



平成30年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社小田原エンジニアリング

コード番号 6149

URL <http://www.odawara-eng.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮脇 伸郎

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役兼管理部長 (氏名) 保科 雅彦 (TEL) 0465-83-1122

四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第2四半期の連結業績 (平成30年1月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第2四半期	5,982	35.4	626	—	659	845.2	439	△62.2
29年12月期第2四半期	4,418	△22.5	53	△90.7	69	△87.9	1,162	134.5

(注) 包括利益 30年12月期第2四半期 391百万円(△69.7%) 29年12月期第2四半期 1,290百万円(173.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第2四半期	75.13	—
29年12月期第2四半期	198.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第2四半期	15,690	11,739	74.8
29年12月期	16,196	11,505	71.0

(参考) 自己資本 30年12月期第2四半期 11,739百万円 29年12月期 11,505百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	—	0.00	—	30.00	30.00
30年12月期	—	0.00			
30年12月期(予想)			—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

29年12月期期末配当金の内訳 普通配当 15円00銭 特別配当 15円00銭

3. 平成30年12月期の連結業績予想 (平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,000	1.4	1,000	△21.9	1,030	△22.4	700	△67.9	119.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	30年12月期2Q	6,392,736株	29年12月期	6,392,736株
② 期末自己株式数	30年12月期2Q	536,449株	29年12月期	545,212株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	30年12月期2Q	5,850,087株	29年12月期2Q	5,847,880株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、設備投資や生産の増加、輸出の持ち直し、企業収益や雇用情勢の改善など、全体として緩やかな回復基調が続きました。

一方世界経済は、中国では景気は持ち直しの動きがみられ、米国では景気は着実に回復が続き、欧州では景気は緩やかに回復するなど、全体としては緩やかに回復いたしました。

このような状況下、当社グループは国内外で積極的な営業活動を展開した結果、売上高は5,982百万円(前年同四半期比35.4%増)となり、利益面につきましては、営業利益は626百万円(前年同四半期比1,071.5%増)、経常利益は659百万円(前年同四半期比845.2%増)、前年同四半期に特別利益を計上していたことから、親会社株主に帰属する四半期純利益は439百万円(前年同四半期比62.2%減)となりました。

当第2四半期連結累計期間のセグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①巻線機事業

巻線機事業に関しては、お客さまの要請による下期案件の前倒しや電気自動車・ハイブリッドカー用モーター巻線設備が好調に推移し、売上高は3,767百万円(前年同四半期比63.4%増)、原価低減と売上増により、セグメント利益は771百万円(前年同四半期比322.2%増)となりました。

②送風機・住設関連事業

送風機・住設関連事業に関しては、産業用ロボットや工作機械・半導体向けの軸流ファンが堅調に推移し、浴室照明器具も堅調な受注を維持したこと等により、売上高は2,215百万円(前年同四半期比4.9%増)、セグメント利益は40百万円(前年同四半期比18.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

1. 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて4.8%減少し、11,653百万円となりました。これは主に、現金及び預金が140百万円、受取手形及び売掛金が848百万円それぞれ減少し、商品及び製品が161百万円、仕掛品が126百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2.1%増加し、4,036百万円となりました。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて3.1%減少し、15,690百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて17.7%減少し、3,481百万円となりました。これは主に、未払法人税等が594百万円、前受金が457百万円それぞれ減少し、支払手形及び買掛金が140百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1.9%増加し、468百万円となりました。この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて15.8%減少し、3,950百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.0%増加し、11,739百万円となりました。これは主に、利益剰余金が264百万円増加したこと等によるものであります。

2. キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ136百万円(2.7%)減少し、4,999百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は299百万円(前年同期は950百万円の収入)となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益662百万円、売上債権の減少額834百万円等であります。また、支出の主な内訳は、前受金の減少額431百万円、法人税等の支払額793百万円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は254百万円(前年同期は1,487百万円の収入)となりました。支出の主な内訳は、有形固定資産の取得による支出245百万円等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は前年同期に比べ0.6%増加し、175百万円となりました。支出の主な内訳は配当金の支払額174百万円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、平成30年2月14日に公表した業績予想に変更はありません。この予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,331,957	5,191,595
受取手形及び売掛金	3,134,786	2,286,235
電子記録債権	383,825	392,840
商品及び製品	1,087,535	1,248,982
仕掛品	1,342,377	1,468,587
原材料及び貯蔵品	566,161	574,609
繰延税金資産	225,098	221,757
その他	171,317	270,036
貸倒引当金	△1,349	△854
流動資産合計	12,241,709	11,653,791
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,922,431	2,933,520
減価償却累計額	△1,766,286	△1,810,135
建物及び構築物(純額)	1,156,144	1,123,384
機械装置及び運搬具	1,180,296	1,300,915
減価償却累計額	△953,945	△978,224
機械装置及び運搬具(純額)	226,351	322,691
工具、器具及び備品	1,154,308	1,161,202
減価償却累計額	△1,042,577	△1,036,925
工具、器具及び備品(純額)	111,730	124,277
土地	1,576,037	1,575,332
建設仮勘定	36,746	79,010
有形固定資産合計	3,107,010	3,224,696
無形固定資産		
ソフトウェア	65,413	78,653
電話加入権	3,043	3,043
その他	148	713
無形固定資産合計	68,605	82,411
投資その他の資産		
投資有価証券	466,228	421,779
破産更生債権等	0	0
退職給付に係る資産	286,168	283,444
その他	26,402	24,066
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	778,799	729,290
固定資産合計	3,954,415	4,036,399
資産合計	16,196,125	15,690,190

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,659,802	1,799,987
未払金	281,556	245,079
未払法人税等	843,102	248,719
前受金	1,136,204	678,888
賞与引当金	72,310	67,633
アフターサービス引当金	78,905	86,896
その他	159,228	354,567
流動負債合計	4,231,110	3,481,771
固定負債		
繰延税金負債	106,177	86,727
役員退職慰労引当金	139,390	—
退職給付に係る負債	174,757	169,904
資産除去債務	27,902	28,060
その他	11,593	183,761
固定負債合計	459,820	468,453
負債合計	4,690,930	3,950,225
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,250,816	1,250,816
資本剰余金	1,786,154	1,799,593
利益剰余金	8,835,264	9,099,347
自己株式	△381,817	△376,072
株主資本合計	11,490,418	11,773,685
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	174,633	141,649
繰延ヘッジ損益	△4,983	12,237
為替換算調整勘定	△154,873	△187,607
その他の包括利益累計額合計	14,776	△33,720
純資産合計	11,505,194	11,739,964
負債純資産合計	16,196,125	15,690,190

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
売上高	4,418,942	5,982,962
売上原価	3,224,240	4,129,142
売上総利益	1,194,701	1,853,820
販売費及び一般管理費	1,141,217	1,227,265
営業利益	53,484	626,554
営業外収益		
受取利息	398	1,605
受取配当金	3,920	4,614
受取賃貸料	8,375	6,932
為替差益	—	7,864
作業くず売却益	5,715	5,529
その他	7,098	7,376
営業外収益合計	25,509	33,923
営業外費用		
支払利息	31	—
為替差損	6,754	—
減価償却費	1,547	1,332
その他	922	12
営業外費用合計	9,256	1,345
経常利益	69,737	659,133
特別利益		
固定資産売却益	209	2,970
投資有価証券売却益	1,584,525	—
特別利益合計	1,584,735	2,970
特別損失		
固定資産除売却損	126	0
特別損失合計	126	0
税金等調整前四半期純利益	1,654,346	662,103
法人税、住民税及び事業税	559,800	231,748
法人税等調整額	△67,567	△9,153
法人税等合計	492,233	222,594
四半期純利益	1,162,113	439,508
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,162,113	439,508

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	1,162,113	439,508
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,949	△32,984
繰延ヘッジ損益	59,778	17,221
為替換算調整勘定	62,895	△32,734
その他の包括利益合計	128,623	△48,496
四半期包括利益	1,290,736	391,011
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,290,736	391,011

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,654,346	662,103
減価償却費	130,556	131,991
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,584,525	—
固定資産除売却損益(△は益)	△83	△2,970
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	11,900	△139,390
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△1,480	△4,852
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	1,757	2,724
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,102	△4,567
アフターサービス引当金の増減額(△は減少)	△8,596	8,328
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△177	△495
受取利息及び受取配当金	△4,319	△6,220
支払利息	31	—
売上債権の増減額(△は増加)	170,842	834,227
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,191,309	△302,236
仕入債務の増減額(△は減少)	△501,837	165,199
未払金の増減額(△は減少)	6,563	△43,740
前受金の増減額(△は減少)	2,143,076	△431,802
その他	264,181	218,141
小計	1,089,824	1,086,439
利息及び配当金の受取額	4,259	6,234
利息の支払額	△31	—
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△143,313	△793,354
営業活動によるキャッシュ・フロー	950,737	299,320
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	20,274	—
有形固定資産の取得による支出	△108,448	△245,677
有形固定資産の売却による収入	219	3,020
無形固定資産の取得による支出	△13,245	△12,641
投資有価証券の取得による支出	△2,640	△2,805
投資有価証券の売却による収入	1,589,536	—
長期貸付金の回収による収入	3,354	3,354
その他	△1,740	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,487,309	△254,749
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△42	△493
配当金の支払額	△174,420	△174,347
その他	△418	△1,022
財務活動によるキャッシュ・フロー	△174,881	△175,864
現金及び現金同等物に係る換算差額	43,733	△5,602
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,306,899	△136,896
現金及び現金同等物の期首残高	3,234,005	5,136,862
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,540,905	4,999,965

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	巻線機事業	送風機・住設 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,305,882	2,113,059	4,418,942	—	4,418,942
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	513	513	△513	—
計	2,305,882	2,113,572	4,419,455	△513	4,418,942
セグメント利益	182,656	34,411	217,068	△163,583	53,484

(注) 1. セグメント利益の調整額△163,583千円の主なものは、各報告セグメントに配分していない全社費用であり当社の管理部門に係る費用等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	巻線機事業	送風機・住設 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,767,099	2,215,863	5,982,962	—	5,982,962
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	312	312	△312	—
計	3,767,099	2,216,175	5,983,274	△312	5,982,962
セグメント利益	771,254	40,834	812,088	△185,533	626,554

(注) 1. セグメント利益の調整額△185,533千円の主なものは、各報告セグメントに配分していない全社費用であり当社の管理部門に係る費用等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。